




# 最近の岐阜県内の経済情勢

令和8年4月22日

東海財務局 岐阜財務事務所

# 1. 岐阜県内の経済情勢（令和8年4月判断）

項目	前回（8年1月判断）	今回（8年4月判断）	前回比較	総括判断の要点
総括判断	緩やかに回復しつつある	<b>緩やかに回復しつつある</b> <small>【令和6年10月判断以来、7期連続で同じ判断】</small>		<b>個人消費は、持ち直している。生産活動は、緩やかに回復しつつある。雇用情勢は、緩やかに改善しつつある。</b>

〔先行き〕  
 先行きについては、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、緩やかに回復していくことが期待されるものの、中東情勢や金融資本市場の変動等の影響を注視する必要がある。

項目	前回（8年1月判断）	今回（8年4月判断）	前回比較
個人消費	持ち直している	<b>持ち直している</b> <small>【令和5年10月判断以来、11期連続で同じ判断】</small>	
生産活動	緩やかに回復しつつある	<b>緩やかに回復しつつある</b> <small>【令和6年10月判断以来、7期連続で同じ判断】</small>	
雇用情勢	緩やかに改善しつつある	<b>緩やかに改善しつつある</b> <small>【令和4年10月判断以来、15期連続で同じ判断】</small>	

※8年4月判断は、前回8年1月判断以降、足下の状況までを含めた期間で判断している。  
 ※掲載した経済指標等については速報値を含む

# 1. 岐阜県内の経済情勢（令和8年4月判断）

## 【前回との比較（個人消費、生産活動、雇用情勢）】

	前回（8年1月判断）	今回（8年4月判断）	前 回 比 較
総括判断	緩やかに回復しつつある	緩やかに回復しつつある	➡

個人消費	持ち直している	持ち直している	➡
（百貨店・スーパー）	緩やかに回復しつつある。	緩やかに回復しつつある。	➡
（コンビニエンスストア）	緩やかに持ち直しつつある。	緩やかに持ち直しつつある。	➡
（ドラッグストア）	堅調となっている。	堅調となっている。	➡
（ホームセンター）	一進一退の状況にある。	一進一退の状況にある。	➡
（家電）	持ち直している。	<b>緩やかに回復しつつある。</b>	↗
（乗用車）	一進一退の状況にある。	一進一退の状況にある。	➡

生産活動	緩やかに回復しつつある	緩やかに回復しつつある	➡
（汎用機械等）	弱い動きとなっている。	弱い動きとなっている。	➡
（輸送機械）	緩やかに回復している。	緩やかに回復している。	➡
（電気機械）	緩やかに回復しつつある。	<b>緩やかに回復している。</b>	↗
（金属製品）	緩やかに回復しつつある。	緩やかに回復しつつある。	➡
（窯業・土石）	弱い動きとなっている。	弱い動きとなっている。	➡
（プラスチック）	持ち直しの動きがみられる。	持ち直しの動きがみられる。	➡

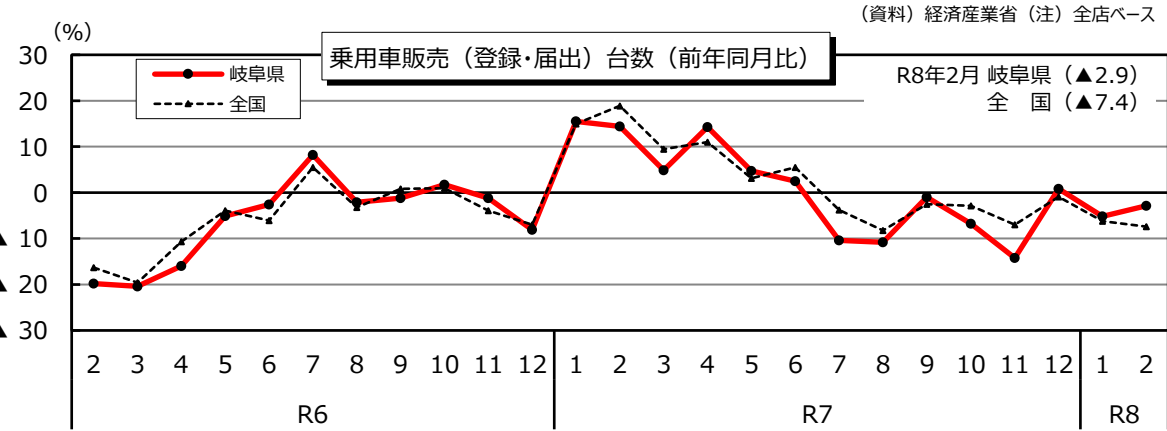
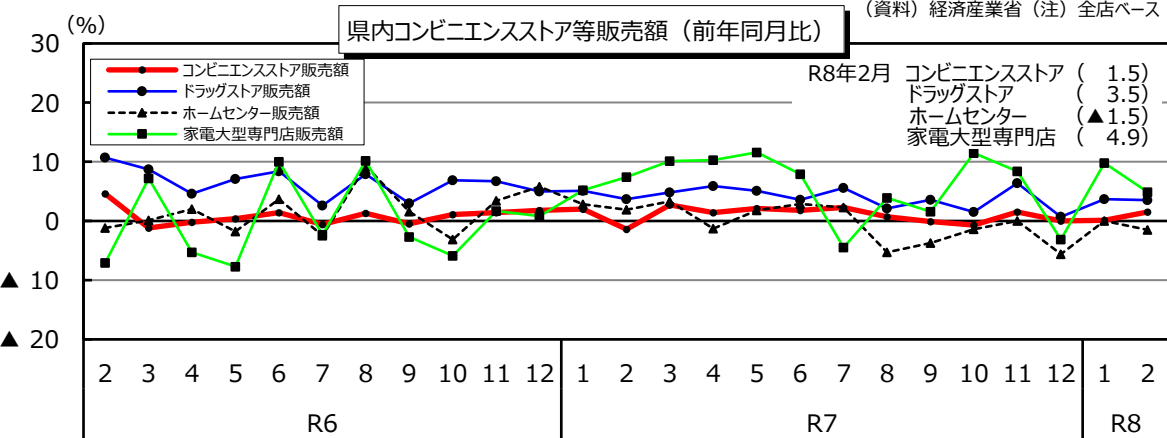
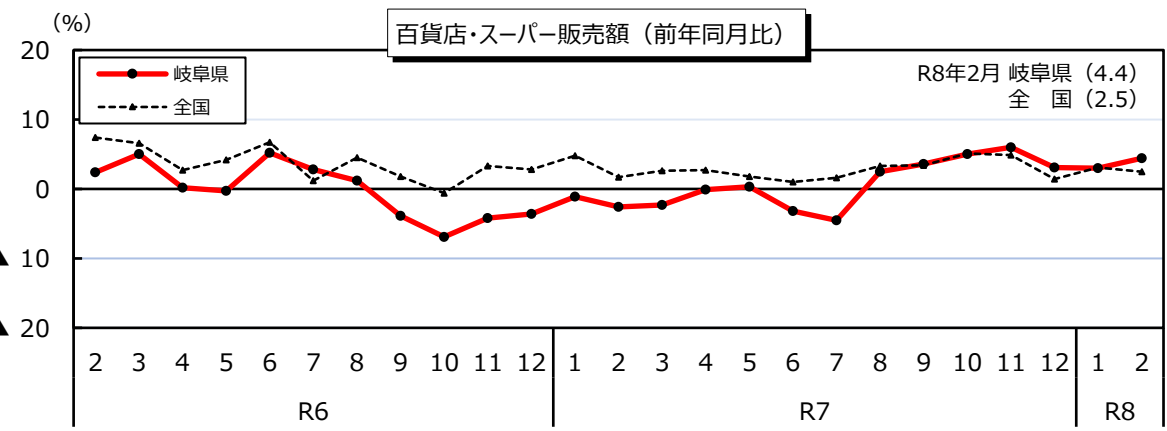
雇用情勢	緩やかに改善しつつある	緩やかに改善しつつある	➡
（有効求人倍率）	おおむね横ばいで推移している。	おおむね横ばいで推移している。	➡

# 1. 岐阜県内の経済情勢（令和8年4月判断）

## 【前回との比較（設備投資、企業収益等）】

	前回（8年1月判断）	今回（8年4月判断）	前 回 比 較
設備投資	7年度は減少見込み	7年度は減少見込み	➡
企業収益	7年度は減益見込み	7年度は減益見込み	➡
企業の景況感	全産業の現状判断（7年10-12月期）は「下降」超	全産業の現状判断（8年1-3月期）は「下降」超	➡
住宅建設	前年を下回っている	<b>前年を上回っている</b>	↗
公共事業	前年を下回っている	前年を下回っている	➡
企業倒産	件数は前年を上回っている	件数は前年を上回っている	➡

# 2.個人消費 ～持ち直している～



- 百貨店・スーパー販売は、緩やかに回復しつつある。
- コンビニエンスストア販売は、緩やかに持ち直しつつある。
- ドラッグストア販売は、堅調となっている。
- ホームセンター販売は、一進一退の状況にある。
- 家電大型専門店販売は、緩やかに回復しつつある。
- 乗用車販売は、一進一退の状況にある。

➢引き続き、割安なPB商品の販売が堅調な一方で、高単価商品も選ばれる傾向にあるなど、節約志向にある中で、消費者は濃淡をつけて購入商品を選択しており、メリハリ消費が継続している。【スーパー】

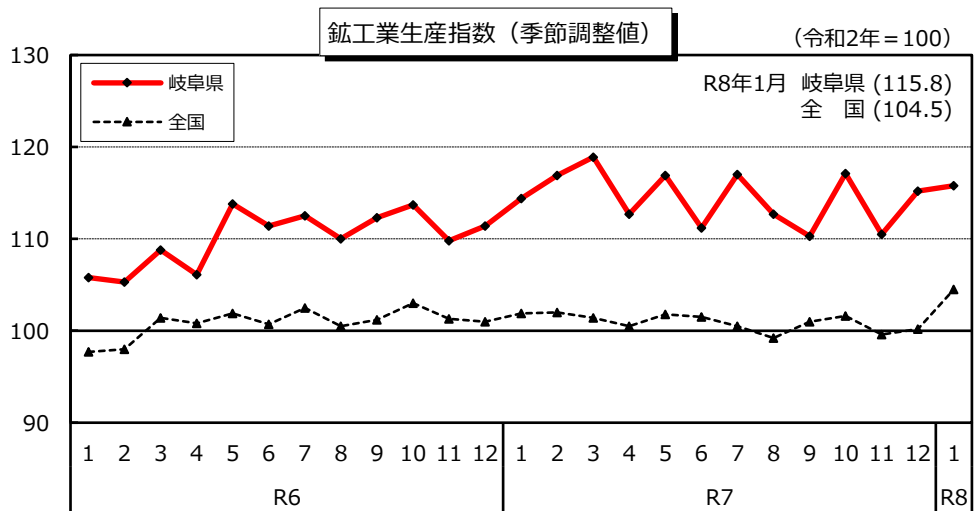
➢2月はインフルエンザが流行したこともあって、調剤部門等の売上げが増加したほか、中旬以降には気温が上がったことで外出機会が増えたためか、日焼け止めやリップクリームなどの売上げも増加した。【ドラッグストア】

➢2月中旬以降に気温が暖かくなってきたことで、園芸用品が好調となった一方、灯油など冬物の季節商品が低調となったほか、DIY用品も前年を下回るなど、全体的に厳しい状況。【ホームセンター】

➢客数が順調に伸長したことに加え、2027年の省エネ基準改正の影響により、エアコンの販売が好調だったこと等から、売上高は前年実績を上回っている。【家電大型専門店】

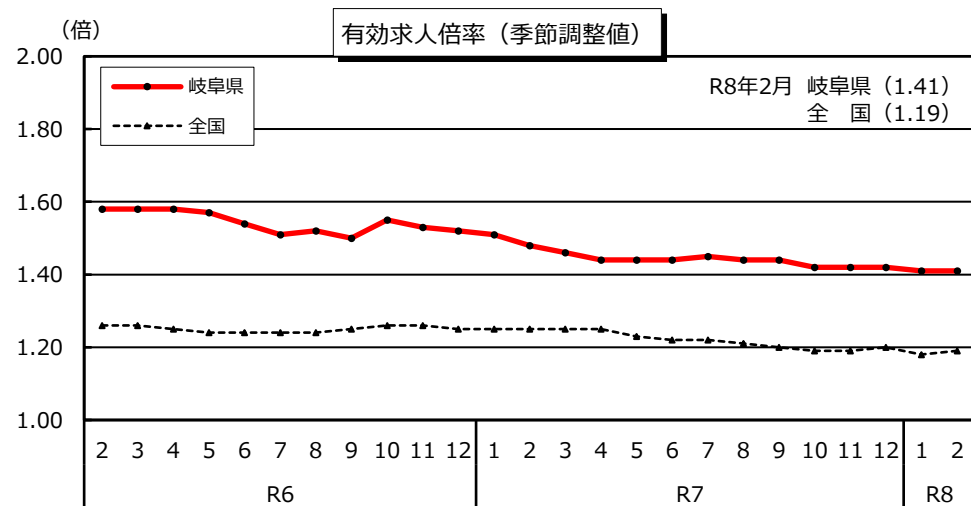
(資料) 日本自動車販売協会連合会、全国軽自動車協会連合会

### 3.生産活動 ～緩やかに回復しつつある～



(資料) 岐阜県、経済産業省

### 4.雇用情勢 ～緩やかに改善しつつある～



(資料) 厚生労働省

- ・ 汎用・生産用・業務用機械は、弱い動きとなっている。
- ・ 輸送機械は、緩やかに回復している。
- ・ 電気機械は、緩やかに回復している。
- ・ 金属製品は、緩やかに回復しつつある。
- ・ 窯業・土石は、弱い動きとなっている。
- ・ プラスチックは、持ち直しの動きがみられる。

➤ 足下の新設住宅着工戸数が減少傾向であることから、住宅設備メーカー向けが低調となっている。さらにこの先においては、市況が好転する材料もなく、また足下の金利上昇により、消費者の住宅購入マインドが低下することを懸念している。 【汎用機械等】

➤ 中東情勢の影響により、取引先メーカーが減産したことに伴い、当社の売上げにも影響が出ているところ。なお、この先は生産量が増加見通しではあるが、それも今後の中東情勢次第といったところ。 【輸送機械】

➤ AIサーバー向けは引き続き需要が強くなっていることから、生産水準は前期と比べて高く、足下では高水準となっている。 【電気機械】

- ・ 有効求人倍率は、おおむね横ばいで推移している。

➤ 慢性的な人手不足と聞いており、特に飲食業ではワンオペで営業している業者も多く、営業時間を短縮せざるを得ない状況も見受けられる。 【公的機関】

➤ 業種に関わらず求人の手控えが発生しており、特に製造業では、人手不足よりも物価高騰に対する声の方が多く、採用に踏み切れていない先が多い印象。また、採用したくても求めるような人材がおらず採用を見送るケースも見られるなど、この点も含めて採用に慎重さが見受けられる。 【公的機関】

➤ なかなか人が集まりにくい状況に変わりはない。これから生産量が増えていく段階で人が集まらないため、残業の増加で対応するしかない。 【製造業】

➤ 中長期でみると、現業作業員の新卒採用において、地元高校生の進学率が高くなっているほか、他県の手企業による求人が拡大している影響もあり、計画した採用人数を満たせていない。 【製造業】

- 1.本調査結果に関する問い合わせは下記にお願いします。  
財務省東海財務局 岐阜財務事務所 財務課  
TEL (058)247-4112 (ダイヤルイン)
- 2.本調査結果の概要は下記ホームページでもご覧頂けます。  
<https://lfb.mof.go.jp/tokai/gifu.htm>